

平成 27 年度版



# エコアクション21 環境活動レポート

次世代に残る！地球と会社を目指します！



対象期間：平成 27 年 06 月 01 日～平成 28 年 05 月 31 日



〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘 1 丁目 324 番地

庄野電気工事株式会社

TEL 072-782-1375 FAX 072-770-4409

URL <http://www.shonodenki.com>

E-MAIL [info@shonodenki.com](mailto:info@shonodenki.com)

発行年月日：平成 28 年 7 月 31 日

---

# 目次

---

①	環境方針	1
②	組織の概要	2
③	環境負荷の実績と環境目標	3-4
④	環境活動計画の取組結果とその評価	5
	次年度の取組内容	6
⑤	来期環境活動計画	7
⑥	定期会議	8
⑦	環境関連法規制等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無	9
⑧	代表者による全体評価と見直しの結果	10
⑨	年間計画スケジュール(PDCA)	11

# 環境方針

制定日：平成 21 年 12 月 01 日

改定日：平成 23 年 07 月 27 日

## 〔基本理念〕

当社は「信用を重んじる」をモットーに、お客様第一の電気設備工事を創造する会社として、常に環境への配慮を考えた事業、活動を展開する。次世代に残るより良い地球環境の創造を目指します。

## 〔行動指針〕

1. 環境経営システムを構築し次の事項を重点的なテーマとして取り組みます。

- ① 省エネ（電気）省資源（化石燃料）推進によるCO2 削減
- ② 廃棄物分別の徹底と再生利用の向上・施工方法改善による発生量・排出量の削減
- ③ 用水使用量の削減
- ④ 事務用品及び工事資材のグリーン購入の推進
- ⑤ 環境にやさしい施工の推進、環境配慮型製品の販売促進

2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。

3. 環境活動レポートを作成し、環境取組の状況を公表します。

4. この環境方針を全従業員に周知させます。

代表取締役社長



# 組織の概要

## ●事業所名及び代表者名

庄野電気工事株式会社

代表取締役社長 庄野 隆二



## ●所在地

〒664-0012

兵庫県伊丹市緑ヶ丘1丁目324番地 【対象事業所】

## ●環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 庄野 隆二

環境管理担当者 井月 大輔

TEL: 072-782-1375

## ●事業内容

電気設備・電気通信設備・消防設備・環境保全設備の工事

## ●対象事業所

本社

## ●事業の規模

活動規模	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
売上高	百万円	625	801	702
従業員	人	14	15	17
床面積	m <sup>2</sup>	351.42	351.42	351.42

# 環境負荷等の実績と環境目標

表 1. 環境目標設定書

## 環境目標

	単位	基準年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
		平成 21 年度			
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	42,475	39,550	39,391	38,966
電力使用量	Kg-CO2	15,772	14,983	14,825	14,667
ガソリン及び軽油使用量	Kg-CO2	26,703	24,566	24,566	24,299
産業廃棄物排出量	t	15.23	13.86	13.71	13.57
総排水量	m <sup>3</sup>	110	104.5	103.4	102.3
グリーン購入	品目	8	12	13	14
環境配慮した設計と 施工及び設備の提案の促進	件	24	29	30	31

グリーン購入・環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進に関しては平成 24 年度より実施。

※二酸化炭素排出係数 (0.522KgCO2/kWh)

平成 25 年度から平成 27 年度までの目標を設定し、平成 20 年 12 月より活動に取り組んでいる。

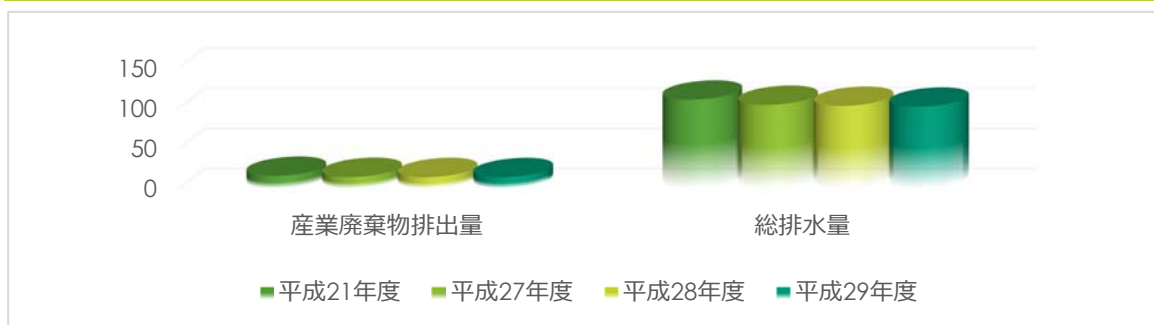
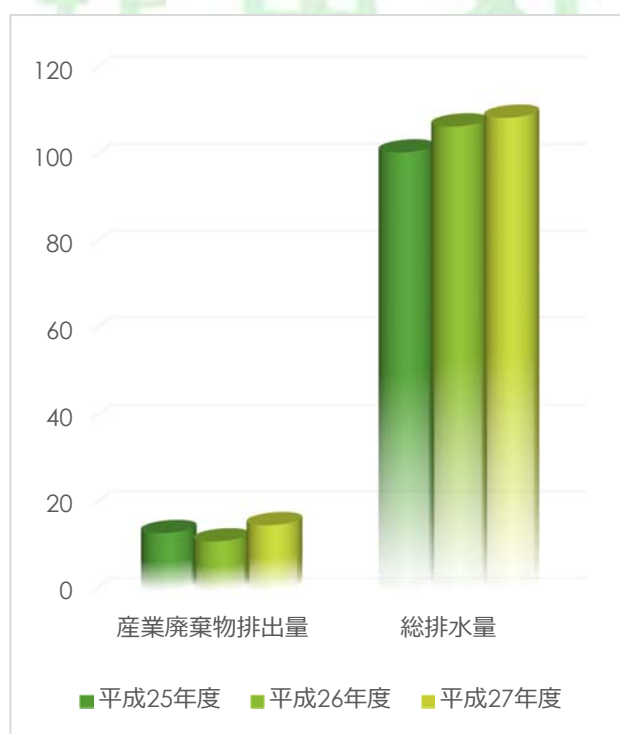
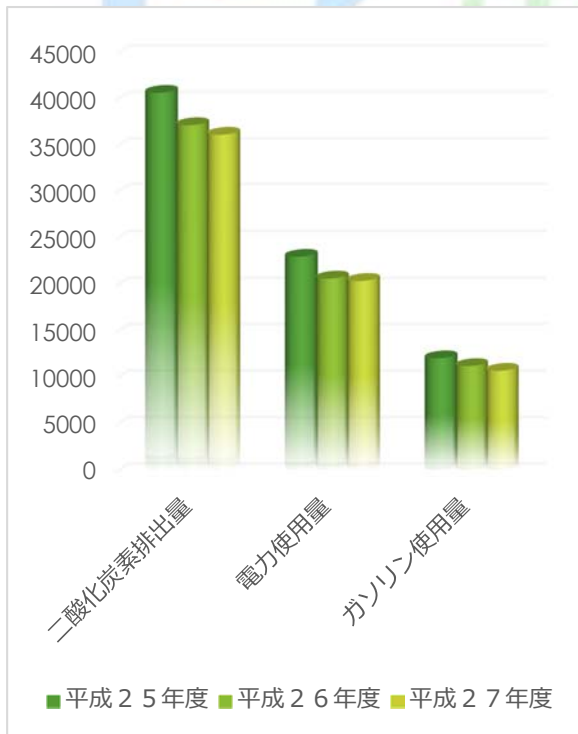


表 2. 主な環境負荷等の実績

項 目	単 位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	40,685	37,251	36,218
電力使用量	kWh	23,036	20,759	20,502
ガソリン及び軽油使用量	ℓ	12,147	11,305	10,952
産業廃棄物排出量	t	13.41	11.48	28.15
総排水量	m <sup>3</sup>	101.0	107.0	109



SAFETY & DEVELOPMENT  
 庄野電気



## 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 電力による二酸化炭素排出量の削減

夜間休日はパソコン・プリンター等の主電源を切る  
夏季におけるクールビズ冬季におけるウォームビズ

○達成

蓄電池の導入検討  
週に一度のノー残業デーの実施

### 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

公共利用期間の利用推奨  
自転車の活用（営業）

×未達成

空気圧チェック（給油時）  
自転車の活用（営業）

### 産業廃棄物の削減

発注管理  
在庫管理の徹底

×未達成

金属廃棄物の売却の徹底

### 水道水の削減

洗車時に使用するホースにストッパーをつける。  
ため水の食器洗い推奨

×未達成

雨水タンクの設置

## グリーン購入

リサイクル可能のトナー、  
カートリッジで運用する

○達成

グリーン購入法判断基準対応  
商品の優先購入

## 環境配慮した提案

電球のLED化  
太陽光発電導入

○達成

環境配慮した地域づくり  
の提案活動。

## 建設副産物のリサイクル率向上

分別コンテナ設置  
現場での分別推進

○達成

産廃のリサイクル率については、  
10%を目標にリサイクルの分別を  
徹底する。

### 平成 27 年度の主な取組として

グリーンカーテン



新規事業設立

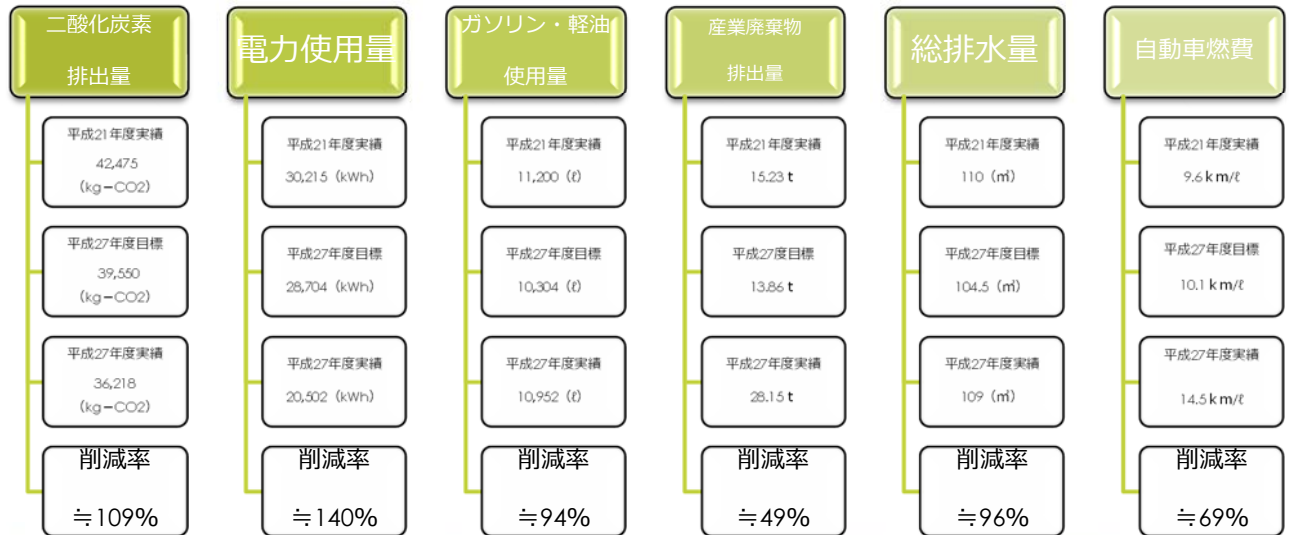


エコキャップ運動参加





## 環境活動の取組結果



※ 弊社の工事請負内容を考慮し、平成21年度を基準値とした目標設定にした。

工事現場が下請け工事もあるため、弊社ではその環境負荷を目標管理できず、元請けのマネジメントシステムの管理下で活動している。又、残り20%の自社施工分については電気、水は客先支給であるため、化石燃料と廃棄物については本社分を合算して環境目標設定しているので、工事現場の目標設定と活動計画の策定は行っておりません。尚、自動車燃費の削減において未達成ではあるが弊社はもう一つの管理指標として燃費で評価しているが、目標を大幅に達成した。引き続きエコドライブの勧めを周知徹底。産業廃棄物の削減において現場都合上もあるが金属くずのリサイクルを徹底して次年度には標準化していく。水道水削減においては従業員増加による影響でもあるが、次年度は雨水タンクの利用も周知徹底していく。取り組み結果の達成率は、『目標/実績×100』とした。



※前期より社用車別に走行距離を毎月申告し燃費を出すように実施した。

社用車別にガソリン使用量・走行距離・燃費率を毎月だし、運転者の意識改革向上に繋がっている。

## 定期会議

第1回	平成27年6月13日	先月の光熱費の報告 平成27年度環境目標・活動計画の説明
第2回	平成27年7月10日	先月の光熱費の報告 産廃目標未達成について
第3回	平成27年8月17日	先月の光熱費の報告 エコドライブ燃費量について・エコカーについて
第4回	平成27年9月11日	先月の光熱費の報告 待機電力について
第5回	平成27年10月9日	先月の光熱費の報告 スプレー缶の廃棄について
第6回	平成27年11月10日	先月の光熱費の報告 ゴミの削減について EA21 中間審査について
第7回	平成27年12月11日	先月の光熱費の報告 冬の節電について
第8回	平成28年1月14日	先月の光熱費の報告 防災について（震災対策）
第9回	平成28年2月12日	先月の光熱費の報告 チョコレートについて
第10回	平成28年3月11日	先月の光熱費の報告 机の上の整理・整頓（掃除について）
第11回	平成28年4月15日	先月の光熱費の報告 心機一転（新規事業導入）
第12回	平成28年5月9日	先月の光熱費の報告 礼儀（分離礼について）

上記のとおり毎月第4金曜日18時より「EA21 定期会議」を実施しています。

光熱費の報告・エコについて・環境についてなどの話し合い、社員間の意見交換の場として有意義な時間が作れるようになりました。

環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

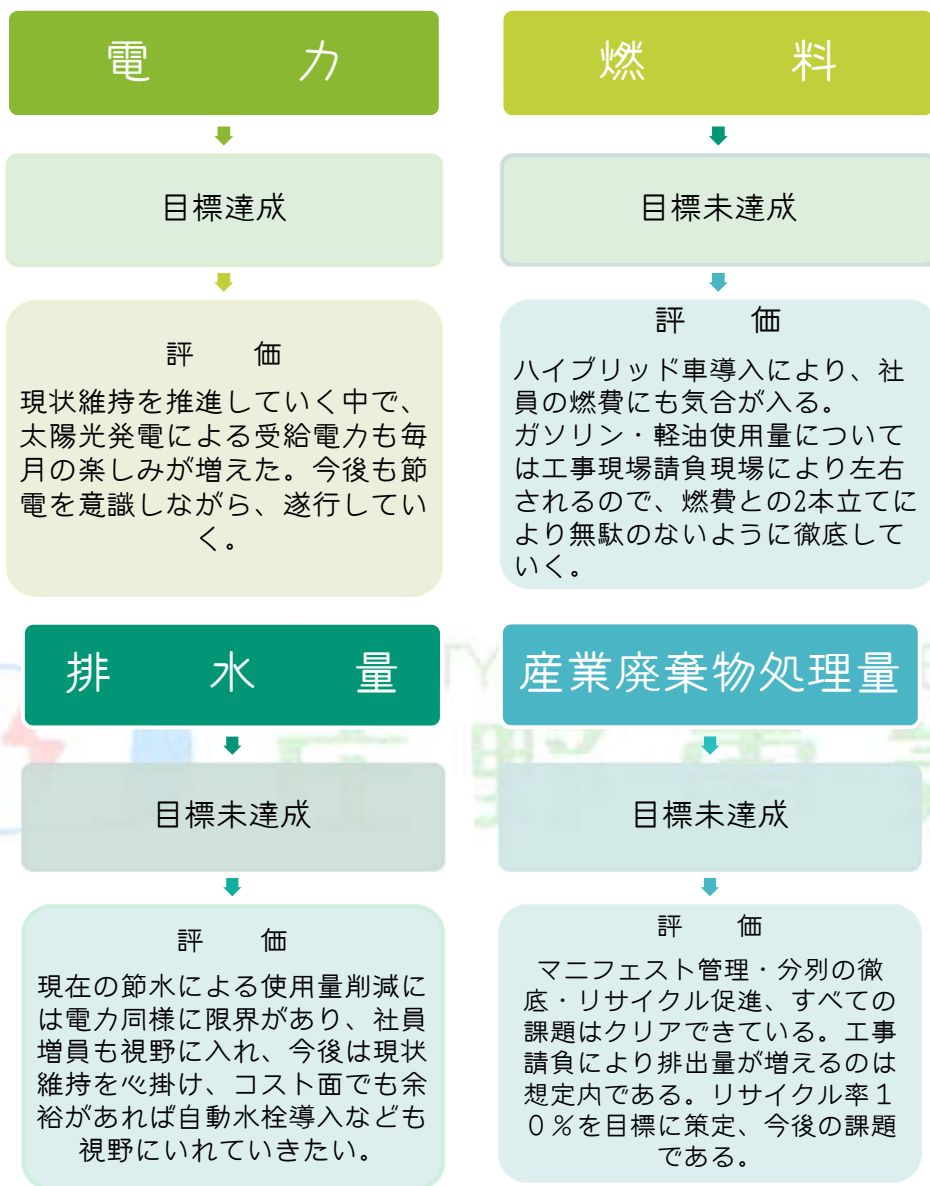
法的義務を受ける主な環境関連法規制は、次のとおりです。

適用される法規制等	適用を受ける内容	遵守評価
廃棄物処理法	廃棄物収集・運搬事業者及び廃棄物処理業者との委託契約 マニフェスト伝票の5年間保管	○
騒音規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
振動規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
自動車排出 NOx・PM 法	事業活動に伴う自動車排出窒素酸化物等の排出抑制のために必要な措置を講ずるよう努める。	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの廃棄・修理・整備時、フロン回収業者への引き渡し義務 4半期に1回自社点検の義務	○
消防法	危険物保管の指定数量 1/5 以上の届出	○
下水道法	公共下水道管理者にあらかじめ届出	○

環境法規制等の順守状況に関する定期評価の結果環境法規制等の逸脱はありませんでした。

過去3年間、関係機関等から環境関連法規制について指導、指摘等はありませんでした。  
また、訴訟等も1件もありませんでした。

## 代表者による全体評価と見直しの結果



### 総括文

今期の総括として、建設現場の都合上産業廃棄物の数字が大幅に上がってしまいましたが、金属屑のリサイクル徹底が非常に良い結果になった。また、新規事業での個人個人の意識改革もでき、エコアクションでのPDCAと同様に社内的にもPDCAを回してより良いサイクルで今後も回していける様な社内環境を整えていきます。約半年間倉庫内の朝の5分間清掃を行い、倉庫内の無駄な物、在庫管理が徹底出来てきて日々整然な倉庫を保っている。一人一人が考えて行動できるような風土作りが今後も出来るように取り組んでいく。

# 年間計画スケジュール (PDCA)



# 所在地

## アクセス



阪急「伊丹」駅より  
伊丹市バス  
49番・50番・  
「緑ヶ丘小学校前」下車  
徒歩3分

DEVELOPMENT  
庄野電気

## 発行日

環境活動レポート VOL.1	平成22年3月6日
環境活動レポート VOL.2	平成22年5月31日
環境活動レポート VOL.3	平成23年7月27日
環境活動レポート VOL.4	平成24年7月31日
環境活動レポート VOL.5	平成25年7月31日
環境活動レポート VOL.6	平成26年7月31日
環境活動レポート VOL.7	平成27年7月31日
環境活動レポート VOL.8	平成28年7月31日